

衆議院議員

兵庫県第六選挙区  
(伊丹市・宝塚市・川西市)

大串まさき

<http://www.m-ogushi.com/>

国政報告

- ✔ 参議院選挙を終えて
- ✔ 安倍元総理の遺志を継いで
- ✔ 今後の政策課題について

ゲンロック VOL. 31



### 大串まさき プロフィール

自由民主党 国会対策副委員長  
元 経済産業大臣政務官

- ▶ 昭和41年生まれ。報徳学園高卒。東北大学大学院修了。博士(知識科学)。IHI、松下政経塾、大学准教授などを経て現職。現在4期目。
- ▶ 社会保障・教育・経済など多様な政策分野で活動中。
- ▶ 家族は妻と二人暮らし(猫一匹)。趣味は釣り・絵画・多肉植物。スポーツは高校まで剣道一筋。好きな食べ物は、カレー。座右の銘は「威ありて猛からず」。

### お問い合わせ先

自民党への入党のご希望、国政報告会への参加希望など、お問い合わせは下記までお願い致します。

〒664 兵庫県伊丹市中央 1-2-6  
-0851 グランドハイツコーワ 2-12  
TEL:072-773-7601  
FAX:072-773-7602

✉ [info@m-ogushi.com](mailto:info@m-ogushi.com)



## 大串まさき 国政報告

自由民主党 兵庫県第六選挙区支部ニューズレター  
ゲンロック 第31号(令和4年8月1日号)

頒布責任者: 浅井勝弘 伊丹市中央 1-2-6 グランドハイツコーワ 2-12  
印刷者: 株式会社プリントパック 京都府向日市森本町野田 3-1

討議資料

## 参議院選挙を終えて

先に行われた参議院選挙は、厳しい暑さの中での選挙戦となりました。東西南北に広大な兵庫県の各地で、これまでの実績や責任与党としての役割などを訴えて参りました。結果、多くの皆さまからのご支援を賜り、地元兵庫では末松信介文部科学大臣が四期目の当選を果たすことができました。私も引き続き、末松大臣と共に、教育や科学技術政策だけではなく、幅広い分野の様々な政策課題に挑戦し、さらに地元との連携も深めながら地域課題の解決にも力を入れて参ります。

### ▶ 原油価格・物価高騰への緊急対策

一方で、選挙戦でも訴えさせていただいた、現下の最重要課題は物価対策といえます。ロシアによるウクライナ侵略に端を発する原油価格の高騰や食料不足などへの対応、中小企業対策や生活困窮者支援なども含めて、これまでの対策をさらに強化しつつ、しっかりと対応して参ります。



### ① 原油価格高騰対策

激変緩和のための支給額を35円に引き上げて、市中のガソリンスタンドでの価格を168円程度の水準に抑制します。

### ② エネルギー・原材料・食料の安定供給

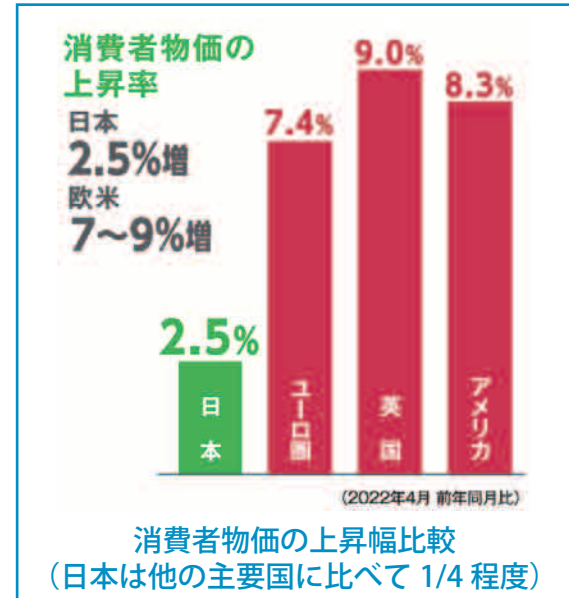
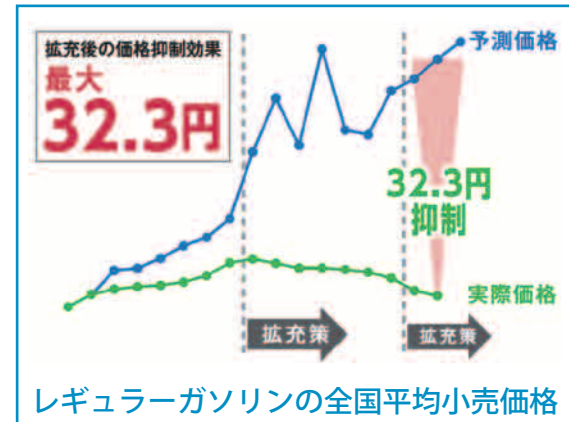
省エネ住宅の支援、クリーンエネルギー自動車の普及など、省エネ・クリーンエネルギーの導入を一層促進します。また、輸入小麦から国産の米・米粉、国産小麦への切り替えを支援します。

### ③ 中小企業対策

企業が原材料費などの上昇分を適切に価格転嫁できるように支援します。また、企業向けの実質無利子・無担保融資を9月末まで延長します。

### ④ 生活困窮者支援

低所得世帯に子ども1人あたり5万円を支給します。令和4年度から住民税非課税となった世帯にも現金10万円を支給し、「緊急小口資金」や「生活困窮者自立支援金」の申請期限を8月末まで延長します。





## 安倍元総理の遺志を継いで

参議院選挙の最中、安倍元総理が凶弾に倒れました。大変悔しい思いです。心からご冥福をお祈り申し上げます。残された我々としては、安倍元総理の掲げた政策に込められた遺志を受け継いで、その実現・さらなる発展に取り組んで参ります。

### ▶ 経済再生

その一つは経済再生です。アベノミクスの成果として雇用が増え GDP や株価なども持ち直しましたが、デフレからの脱却は道半ばです。さらには昨今のロシアによるウクライナ侵略に端を発するエネルギー・物価高、円安など新たな課題にも直面しています。先の参議院選挙では、野党はこぞって金利の引き上げや消費税廃止などを公約として掲げていました。現実には、我が国の消費者物価の上昇が限定的であることから、金利の引き上げはデメリットの方が大きく、また社会保障の充実などを考えると、財政と景気対策のバランスも大切な視点です。アベノミクスが掲げた**成長戦略**や**規制改革**は、いずれも私が党内で中心的に関わっている政策分野です。ここに注力して、経済全体の体質改善をはかることで経済再生を進めます。

### ▶ 自由で開かれたインド太平洋

安倍元総理の大きな功績として外交があげられます。TPP（環太平洋パートナーシップ協定）のような大きな経済枠組みが構築できたのも、安倍元総理と各国首脳との間で信頼関係を醸成してきたからこそで、従来の欧米追随型の外交からの大きな前進です。中国にも積極的な外交政策で対抗してきました。「自由で開かれたインド太平洋」という先進的なコンセプトで、自由貿易と安全保障の両面から世界をリードしようという試みは、**日米豪印戦略対話（QUAD）**に結実しました。地球儀を俯瞰する外交を言葉通り実践した安倍元総理ですが、台湾有事が心配される昨今、私も政務官で培った外交経験を生かしながら、積極的に世界の中で行動して参ります。



トランプ前大統領からも厚い信頼

### ▶ 憲法改正

安倍元総理の悲願でもあり、我々自民党にとっても党是である憲法改正も、これから注視すべき課題です。野党の中には「議論さえ許さない」という声もありましたが、懸案だった国民投票法の改正も進み、私も委員である憲法審査会の審議も継続的に開催されるようになりました。また、ロシアによるウクライナ侵略や、自然災害の危険性も高まる中、憲法改正を求める声も高まっています。今だからこそ、将来を見据えた議論を進めて、国民の声を聴くときだと考えます。



あらゆる場面でご指導いただきました

## 今後の政策課題について

与党内ではこれから来年度予算の議論が本格化します。年末までに税制改正も含めて、これからの日本の進むべき道を示すこととなりますが、私も社会保障分野や科学技術分野を中心に政策立案に注力して参ります。以下、その概要を記します。

### ▶ 来年度予算について

- 1. 我が国を取り巻く環境変化と日本経済：** 厳しい状況にある方々を全力で支援、コロナ禍からの回復を確かなものに。そして骨太の方針 2022 や新しい資本主義を早急に具体化し実行。この二段階のアプローチで万全の対応を行います。
- 2. 新しい資本主義に向けた改革：** 社会課題の解決に向けた取り組みそれ自体を付加価値創造の源泉とし、課題解決と経済成長を同時に実現します。
- 3. 内外の環境変化への対応：** 国際環境（外交・経済・エネルギー・食料等の安全保障など）の変化への対応、国土強靱化の推進、震災からの復興など。
- 4. 中長期の経済財政運営：** 内外の経済情勢等を注視し、状況に応じて必要な検証を行いつつ、財政健全化の「旗」を下ろさず、これまでの目標に取り組めます。
- 5. 当面の経済財政運営と令和 5 年度予算編成に向けた考え方：** 官民連携による計画的な重点投資、単年度予算の弊害是正、ワイズスペンディング、EBPM の徹底。

### ▶ 新しい資本主義のグランドデザイン

#### 1. 新しい資本主義を実現する上での考え方

市場か国家かという考え方ではなく、市場も国家もという新たな官民連携により、社会課題を解決していきます。この課題解決を通じて新たな市場をつくり、成長と分配の好循環によって、国民一人ひとりの持続的な幸福を実現します。

#### 2. 新しい資本主義に向けた計画的な重点投資

新しい資本主義の実現により、経済を立て直し、新たな成長軌道に乗せていくため、必要不可欠な財政出動や税制改正は中長期的観点から機動的におこないます。その際、以下の四つの柱に投資を重点化していきます。

- ① 人への投資と分配（賃金引上げ、スキルアップを通じた労働移動の円滑化など）
- ② 科学技術・イノベーションへの重点的投資（量子・AI・バイオものづくりなど）
- ③ スタートアップの起業加速およびオープンイノベーションの推進
- ④ G X および D X への投資

### 編集後記

参議院選挙を終えて、秋の臨時国会に向けての準備と、来年度の予算編成や税制改正に向けての議論がはじまっています。私も経験を重ねてきた分、課題もよく見えるようになりましたが、同時に現実の難しさもわかってきまし

た。どこまで踏み込んで改革を進められるのか、あるいは重点的に予算配分ができるのか、日々試されています。しかし、日本社会を取り巻く環境の変化もスピードを増しています。こんな時だからこそ、より慎重に丁寧に仕事に取り組みたいです。